

笑顔いっぱい広野っこ

～子ども・園・家庭をつなぐ～

NO. 2

令和5年6月9日

三田市立広野幼稚園

子どもの“やってみたい！”は、伸びる力のもと

子ども達が、遊びや生活の中で自分から「やってみたい！」と、言葉に出したり動き出そうとしたりすることがあります。そんな時、園では・・・

何に興味があるのかな？

どんなことがしたいのかな？

何か楽しいことを思い
ついたのかな？

友達とも相談して、もっと楽しく
なるといいね！

この前はしなかったのに、
やる気になったね！

・・・などと思いながら、遊びに必要な物を準備したり、子ども達の様子を見守ったりします。子ども達が「やってみたい！」と思った時の心の中には、「意欲」や「興味関心」「好奇心」などが芽生えています。この「意欲」や「好奇心」の芽生えが子どもにとっての学びの始まりです。

子ども達の伸びる力のもとになる、「やってみたい！」「やってみよう！」を大切にしていきたいですね！

子ども達の「やってみたい！」



トウモロコシを育てたい(畑づくり)



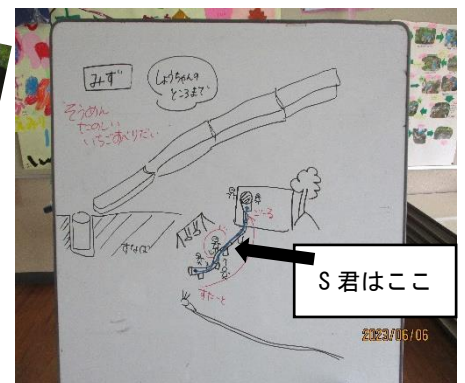
今日はこんなことして遊びたい



雨を集めたい(雨降りの日)



虹色のプールを作りたい



S君の所までそうめんを流したい
(遊びのイメージ)

しなやかな“こころ”と“からだ”を育てる『わくわく体操』



園でほぼ毎日4, 5歳児一緒に行っている「わくわく体操」は、赤ちゃんが誕生してから歩き出すまでに経験しておきたい動き（寝返り、ずりバイ、四つバイ、高バイなど）を中心に、21種類の様々な体の動きを♪おさんぽ♪というテーマのストーリーにのって、楽しく体を動かすことで、『体幹』（体の軸）をしっかりと育む運動です。

“わくわく体操”に取り組むことで、子ども達は自分の体が心地よく動くようになってくることを体感します。自分なりに「できるようになった！」と感じたり、友達や先生に「すごい！」と認められることで、「自分ってイケてるかも」と自信をもったりすることを繰り返しながら、『体の軸』だけではなく『心の軸』も育まれていきます。

仲良しザリガニだよ～



小学校との連携(1, 2年生運動会練習見学)

本番と同じようにキラキラのポンポンを付けて、園児にも親しみのある「ジャンボリミッキー」のダンスを見せていただきました。その場で一緒に体を動かしたり、手拍子をしたりして応援です。

園に帰った次の日には、園でもジャンボリミッキーブームがやってきましたよ！今も、朝の好きな遊びの時間に、キラキラポンポンや可愛い耳を付けて4, 5歳一緒に踊って楽しんでいます。今後も、幼稚園から小学校への円滑な接続に向けて、子ども同士の交流、教職員の連携を進めていきます。



令和6年度「認定こども園」情報

★3園交流

5月17日に藍、本庄のお友達と今年度1回目の交流会を行いました。一緒にわくわく体操をしたり砂場や色水遊びをしたりと初めて出会う友達とも誘い合って遊ぶ姿が見られました。

認定こども園の名称案の発表時間では、5案（さくら、みつば、あおい、さくらなみき、なかよし）に「知ってる！」「私、それがいい」「みんなが優しくなれそう」などと思いの意見を出し合いながら、新しいことが始まる嬉しさを皆で感じる時間となりました。

★子育て支援事業「うさぎっこクラブ」

5月21日に2, 3歳児プレ幼稚園「うさぎっこクラブ」がありました。今年度は、藍・本庄幼稚園にもお声掛けしたところ、どちらの地区からも参加いただき、就園前のお子さんのみならず保護者同士が知り合いになるきっかけが出来たように思います。さらに回を重ねる中で、皆さんのつながりが深まっていったらいいなと思います。 次回は、6月21日（水）です。



♪ジャンボリ
ミッキー！♪